

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社遠藤製作所

コード番号 7841 URL <http://www.endo-mfg.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 健

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門担当 (氏名) 佐藤 俊明

TEL 0256-63-6111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	8,727	19.8	321	14.0	288	69.8	63	—
24年3月期第2四半期	7,284	△1.5	282	△17.3	169	△24.8	△48	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 147百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △206百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	7.27	—
24年3月期第2四半期	△5.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	17,896	11,656	65.1
24年3月期	17,688	11,581	65.5

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 11,656百万円 24年3月期 11,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,879	9.9	1,027	△15.4	964	△13.7	515	△36.4	58.51

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	9,441,800 株	24年3月期	9,441,800 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	640,178 株	24年3月期	640,178 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	8,801,622 株	24年3月期2Q	9,301,622 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) セグメント情報等 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、震災復興需要等から緩やかに回復しつつあるものの、このところ世界景気の減速等を背景として、景気は弱まっていると見られ、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、生産能力を強化するとともに、製品開発力を高め、より競争力のある差別化・付加価値製品の供給に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高87億27百万円（前年同期比19.8%増）となりました。利益面につきましては、売上高が増加したこと等で、営業利益3億21百万円（同14.0%増）、経常利益2億88百万円（同69.8%増）となりました。また、当社の連結子会社であるENDO STAINLESS STEEL (VIETNAM) CO., LTD. を平成25年2月をもって解散することを決定したことにより、建物及び借地権並びに機械装置の減損損失及び清算手続費用等を関係会社整理損失引当金繰入額として特別損失に80百万円計上したこと等により、四半期純利益は63百万円（前年同期は48百万円の四半期純損失）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### (ゴルフ事業)

ゴルフ事業につきましては、昨年発生したタイ国洪水復旧後に前期受注分の出荷が集中したこと等で、売上高49億78百万円（前年同期比26.6%増）となりましたが、その影響により外注費や製造経費等の生産コストが増加したこと等で、営業損失11百万円（前年同期は48百万円の営業損失）となりました。

#### (ステンレス事業)

ステンレス事業につきましては、需要の回復が鈍いこと等で、売上高は4億68百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益26百万円（同52.9%減）となりました。

#### (自動車等鍛造部品事業)

自動車等鍛造部品事業につきましては、タイ国洪水からの自動車産業の回復が順調であったことや農耕機部品の拡大等から、売上高は32億80百万円（同14.5%増）となりました。営業利益は、売上高が増加したことにより5億77百万円（同5.9%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、178億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億8百万円増加いたしました。

流動資産は、98億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ2百万円減少いたしました。この主な要因は、現金及び預金が減少したこと等によるものであります。固定資産は、80億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億10百万円増加いたしました。この主な要因は、機械装置及び運搬具が増加したこと等によるものであります。

負債合計は、62億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億33百万円増加いたしました。

流動負債は、41億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億57百万円減少いたしました。この主な要因は、短期借入金が増加したこと等によるものであります。固定負債は、20億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億90百万円増加いたしました。この主な要因は、長期借入金が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、116億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ75百万円増加いたしました。この主な要因は、為替換算調整勘定が増加したこと等によるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、7億34百万円（前年同期比25.3%減）の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益2億13百万円、減価償却費4億12百万円、賞与引当金の増加1億28百万円、売上債権の増加3億70百万円、仕入債務の増加3億円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、4億73百万円（同20.9%減）の支出となりました。これは主に、定期預金の減少1億51百万円、有形固定資産の取得による支出6億28百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、4億69百万円（同34.1%減）の支出となりました。これは主に、長期借入による収入6億40百万円、長期借入金の返済による支出10億円や配当金の支払88百万円等によるものであります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は23億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億5百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想に関しましては、平成24年5月15日付「平成25年3月期決算短信」で公表いたしました平成25年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正しております。

詳しくは、平成24年11月2日付で公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算出方法

減価償却の方法として定率法を採用している固定資産の減価償却費については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定しております。

2. 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間により、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,596,027	3,239,226
受取手形及び売掛金	2,999,474	3,378,818
商品及び製品	756,026	853,839
仕掛品	767,457	668,041
原材料及び貯蔵品	1,616,965	1,553,826
繰延税金資産	11,268	7,587
その他	134,987	177,916
貸倒引当金	△19,421	△18,710
流動資産合計	9,862,785	9,860,545
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,547,713	2,681,594
機械装置及び運搬具（純額）	2,534,643	2,727,362
工具、器具及び備品（純額）	117,285	116,484
土地	1,680,365	1,690,451
建設仮勘定	275,620	169,914
有形固定資産合計	7,155,628	7,385,808
無形固定資産	57,806	63,380
投資その他の資産		
投資有価証券	72,657	62,570
投資不動産（純額）	342,366	341,926
その他	210,926	187,818
貸倒引当金	△14,116	△5,653
投資その他の資産合計	611,833	586,662
固定資産合計	7,825,268	8,035,851
資産合計	17,688,053	17,896,397

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,443,001	1,702,527
短期借入金	1,763,826	1,122,533
未払法人税等	125,654	128,717
未払金及び未払費用	708,378	669,424
賞与引当金	99,600	228,573
関係会社整理損失引当金	—	29,329
その他	193,839	295,603
流動負債合計	4,334,299	4,176,710
固定負債		
長期借入金	1,103,971	1,402,304
リース債務	408,171	381,302
繰延税金負債	77,857	90,365
退職給付引当金	73,921	82,370
役員退職慰労引当金	25,827	28,374
資産除去債務	57,503	57,932
その他	25,115	20,440
固定負債合計	1,772,369	2,063,089
負債合計	6,106,669	6,239,799
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,241,788	1,241,788
資本剰余金	1,189,873	1,189,873
利益剰余金	10,804,520	10,780,467
自己株式	△340,544	△324,864
株主資本合計	12,895,638	12,887,264
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19,890	△29,976
為替換算調整勘定	△1,294,363	△1,200,690
その他の包括利益累計額合計	△1,314,254	△1,230,666
純資産合計	11,581,384	11,656,597
負債純資産合計	17,688,053	17,896,397

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	7,284,941	8,727,227
売上原価	6,129,995	7,517,723
売上総利益	1,154,946	1,209,503
販売費及び一般管理費	872,890	887,832
営業利益	282,055	321,671
営業外収益		
受取利息	11,861	17,762
受取配当金	867	869
投資不動産賃貸料	8,987	8,987
保険解約返戻金	14,026	—
その他	8,771	13,493
営業外収益合計	44,513	41,112
営業外費用		
支払利息	53,826	42,325
減価償却費	21,997	10,712
シンジケートローン手数料	8,080	8,072
為替差損	61,439	842
その他	11,539	12,747
営業外費用合計	156,884	74,699
経常利益	169,684	288,084
特別利益		
固定資産売却益	6,928	6,351
特別利益合計	6,928	6,351
特別損失		
固定資産売却損	375	—
減損損失	36,125	51,124
関係会社整理損失引当金繰入額	—	29,358
特別損失合計	36,501	80,483
税金等調整前四半期純利益	140,111	213,952
法人税、住民税及び事業税	165,058	132,935
法人税等調整額	23,837	17,054
法人税等合計	188,896	149,989
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△48,784	63,962
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△48,784	63,962

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△48,784	63,962
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,224	△10,086
為替換算調整勘定	△155,470	93,673
その他の包括利益合計	△157,694	83,587
四半期包括利益	△206,478	147,549
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△206,478	147,549
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	140,111	213,952
減価償却費	345,471	412,266
減損損失	36,125	51,124
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,568	△9,173
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,000	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	73,082	128,972
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△3,409	2,547
関係会社整理損失引当金の増減額 (△は減少)	—	29,358
受取利息及び受取配当金	△12,728	△18,632
支払利息	53,826	42,325
為替差損益 (△は益)	61,320	6,577
有形固定資産売却損益 (△は益)	△6,553	△6,351
保険解約損益 (△は益)	△14,026	—
売上債権の増減額 (△は増加)	618,793	△370,794
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△209,648	98,820
仕入債務の増減額 (△は減少)	135,354	300,792
未収消費税等の増減額 (△は増加)	3,032	16,817
その他	△39,999	△13,698
小計	1,165,185	884,905
利息及び配当金の受取額	12,813	18,578
利息の支払額	△54,995	△43,786
法人税等の支払額	△140,837	△125,695
営業活動によるキャッシュ・フロー	982,165	734,002
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額 (△は増加)	△7,643	151,441
有形固定資産の取得による支出	△621,264	△628,574
有形固定資産の売却による収入	7,472	14,509
無形固定資産の取得による支出	△9,157	△11,046
保険積立金の払戻による収入	39,411	—
その他	△7,603	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△598,785	△473,670
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△260,500	—
長期借入れによる収入	—	640,000
長期借入金の返済による支出	△341,335	△1,000,970
リース債務の返済による支出	△30,203	△32,997
自己株式の売却による収入	12,755	12,582
配当金の支払額	△93,016	△88,016
財務活動によるキャッシュ・フロー	△712,299	△469,402
現金及び現金同等物に係る換算差額	△85,693	3,472
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△414,612	△205,598
現金及び現金同等物の期首残高	3,272,204	2,506,887
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,857,591	2,301,288

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I. 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	自動車等鍛 造部品事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	3,930,775	488,362	2,865,803	7,284,941	—	7,284,941
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,993	—	—	4,993	△4,993	—
計	3,935,768	488,362	2,865,803	7,289,935	△4,993	7,284,941
セグメント利益又は損失(△)	△48,307	55,918	545,517	533,128	△271,072	282,055

(注) 1. セグメント利益の調整額△271,072千円には、セグメント間取引の消去△4,993千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△266,079千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ゴルフ事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、36,125千円であります。

Ⅱ. 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ゴルフ事業	ステンレス 事業	自動車等鍛 造部品事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	4,978,008	468,783	3,280,436	8,727,227	—	8,727,227
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,434	—	—	4,434	△4,434	—
計	4,982,442	468,783	3,280,436	8,731,661	△4,434	8,727,227
セグメント利益又は損失（△）	△11,682	26,348	577,888	592,554	△270,882	321,671

(注) 1. セグメント利益の調整額△270,882千円には、セグメント間取引の消去△4,434千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△266,448千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「ステンレス事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては、51,124千円であります。